

大賞 林家 正楽 【紙切り】

1948年1月17日生まれ。東京都目黒区出身。

1966年 二代目林家正楽に入門 芸名「一楽」

1988年 「林家小正楽」を襲名

2000年9月 三代目「林家正楽」を襲名

寄席紙切りの第一人者。気負いを見せない淡々とした芸で、客の注文に応じて、確実にそして綺麗に切り抜いていく。

短いが洒落の利いた言葉の数々、注文から出来上がりまでの流れの組み立てなど、そのセンスの良さと共に今後の活躍が期待されている。

日本で一番元気な紙切りです。

「受賞」

1983年 第13回 国立新人演芸会金賞

1988年 第3回 選抜若手演芸大賞色物部門奨励賞

2020年 令和元年度（第70回）芸術選奨 文部科学大臣賞（大衆芸能部門）

2023年 第44回 松尾芸能賞 功労賞